

調査票

(1)基礎情報

事業案件名称	特殊自動車における低炭素化促進事業
平成25年度予算額(予定)[単位:千円]	
事業期間(開始~完了)	
累積予算額(予定)[単位:千円]	

「特殊自動車における低炭素化促進事業」におけるCO2削減量の算出方法です

(2)新開発機器・システム情報

導入単位	例)台、両、kW等
部門	ドロップダウンメニュー → 選択してください
分野	ドロップダウンメニュー → 選択してください
耐用年数	ドロップダウンメニュー → 選択してください
新開発機器エネルギー種類	ドロップダウンメニュー → 軽油
従来機器エネルギー種類① (代替されるエネルギーが異なる場	ドロップダウンメニュー → 同上
従来機器エネルギー種類② (代替されるエネルギーが複数の場	ドロップダウンメニュー →

①軽油を選択してください

② I [想定削減率]を選択してくだ

(3)CO₂削減量算出方法

導入量の計算方法	ドロップダウンメニュー → 選択してください
削減原単位の計算方法	ドロップダウンメニュー → I [想定削減率]

CO2削減原単位記入・計算シート

※調査票の「削減原単位の設定方法」の欄で選択されたパターン(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ):

I [想定削減率]

排出係数の確認

エネルギー種別	排出係数[単位]
商用電力	0.56 [kgCO ₂ /kWh]
都市ガス	2.23 [kgCO ₂ /Nm ³]
LPG	3.00 [kgCO ₂ /kg]
灯油	2.49 [kgCO ₂ /ℓ]
A重油	2.71 [kgCO ₂ /ℓ]
C重油	3.00 [kgCO ₂ /ℓ]
ガソリン	2.32 [kgCO ₂ /ℓ]
軽油	2.58 [kgCO ₂ /ℓ]
バイオエタノール	1.16 [kgCO ₂ /ℓ]
バイオディーゼル	1.29 [kgCO ₂ /ℓ]
その他	[kgCO ₂ /☆]
合計	

新開発機器エネルギー種類: 軽油
排出係数: 2.58

③下記の式からエネルギー消費量を算出し、入力してください
 エネルギー消費量 =
 想定される稼働時間(h) × 燃料消費量(L/h)
 また、燃料消費量は定格出力に応じて下記の値を使用してください。
 <ショベル・ローダ>
 D1(定格出力19kW以上、37kW未満) : 7.2(L/h)
 D4(定格出力75kW以上、130kW未満) : 18.0(L/h)
 <ブルドーザ>
 D5(定格出力130kW以上、560kW未満) : 27.0(L/h)
 <フォークリフト>
 D1(定格出力19kW以上、37kW未満) : 2.0(L/h)
 D2(定格出力37kW以上、56kW未満) : 2.1(L/h)
 (例) D4クラスのショベル・ローダで770時間稼働させた場合
 エネルギー消費量 = 770(h) × 18.0(L/h)
 = 13,860(L)

エネルギー消費量・供給量の設定

I: 「削減原単位の計算方法」で「I: 想定削減率」を選択した場合

・従来型システムのエネルギー消費量:

13860リットル/年/

・新開発システムによる削減率(デフォルトでは各年度同じ数値となりますが、ご希望される場合はご変更下さい):

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2030
新開発システムによる削減率	25%	25%	25%					5%	25%
エネルギー消費の削減量 [リットル/年/]	3,465	3,465	3,465					65	3,465
削減原単位 [kgCO ₂ /年/]	8,940	8,940	8,940					40	8,940

④通常型機種からの燃料消費量の削減率を入力
 ※削減率については、各メーカーから出されているカタログ等に記載されている、通常モードにおける削減率をご参照ください。
 (例) 25%

・上記の消費量、削減率の設定根拠、引用元

記入欄 削減率については〇〇メーカーのカタログを参照

Ⅰ: 削減原単位の計算方法「削減率の根拠を記載してください。」

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2030
従来型システムのエネルギー消費量									
新開発システムによる削減率									
エネルギー消費の削減量									
削減原単位									
上記の消費量、削減率の設定根拠、引用元									
記入欄									

Ⅱ: 削減原単位の計算方法「削減率(再生可能エネルギー供給量)を選択した場合

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2030
従来型システムのエネルギー消費量									
新開発システムによる削減率									
エネルギー消費の削減量									
削減原単位									
上記の燃料消費量、削減率の設定根拠、引用元									
記入欄									

結果表

(1) 直接効果

導入量	0 □
削減原単位	8.94 [tCO2/]
CO2削減量	0 [tCO2]

(2) 波及効果

2020年度までの累積導入量	0
2020年度のCO2削減量	0
2030年度までの累積導入量	0
2030年度のCO2削減量	0 [tCO2/年]

⑤1台あたりの
CO2削減量が算
出されます。

(3) 事業情報

事業案件名称	特殊自動車における低炭素化促進事業
平成25年度予算額[単位:千円]	0 [千円]
事業期間(開始~完了)	0
累積予算額[単位:千円]	0 [千円]
導入単位	0
部門	選択してください
分野	選択してください
寿命年数	選択してください [年]
新開発機器エネルギー種類	軽油
従来機器エネルギー種類① (使用エネルギーが異なる場合のみ)	同上
従来機器エネルギー種類② (代替されるエネルギーが複数の場	同上
導入量の計算方法	選択してください
削減原単位の計算方法	I [想定削減率]

※集計表は他のシートに記入された数値から自動的に計算されます。